

科学技術館 新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

(抜粋)

2020年6月16日

1 基本方針

科学技術館は新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、国や都からの要請を踏まえながら、可能な範囲で開館いたします。

2 ガイドラインの更新について

開館の具体的な範囲・方法については、今後も状況の変化に応じて再検討・改訂を行ってまいります。

3 感染防止のための基本的な考え方

感染防止の基本的な考え方としては、三密（密閉・密集・密接）を、可能な限り避けることを前提とします。

4 リスク評価と対策の概要

具体的には下記のような項目でリスクを認識し、それらに応じた対策をいたします。お客様におかれましては、ご不便をおかけする場合もございます。来館された時点で入館制限や臨時休館がなされている可能性もございますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

4-1 接触感染防止

施設の共有部分や展示物において複数のお客様が触れる箇所については、定期的な消毒を行います。また、展示物体験後の手指消毒をお願いします。（手指消毒液はアルコールを使用しております。アレルギーのある方は各階トイレにて手洗いをお願いします。）

4-2 飛沫感染防止

室内の十分な換気を行います。同時に、マスク着用やパーティション設置、展示内容の限定などにより、飛沫防止対策をいたします。（お客様にもマスク着用をお願いいたします。また、空調が効きにくくなりますがご協力のほどお願いいたします。）

4-3 密集状態の防止

滞在人数と開館時間を制限いたします。また、展示物の待ち行列や見学場所の間隔を広くとり、休憩室等の座席間隔も広げることにより、お客様が密集状態になることを防ぎます。

4-4 地域における感染状況への対応

国および都からの要請や公開情報を注視し、安全性が十分でない状況となれば、一部展示の中止や一部展示フロアの閉鎖、臨時休館を含め、迅速な対応をいたします。